

# NEWS RELEASE

報道関係各位

2023年3月24日

## ＜相互接続検証 アライドテレスिसとタッチパネル・システムズ＞ デジタルサイネージ、リモート接客、自動受付端末、店舗用端末などで便利！ 電源不要で、簡単に必要な場所にタッチパネルの設置ができる

アライドテレスिस株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役会長 サチエ オオシマ）は、タッチパネル・システムズ株式会社（本社 神奈川県横浜市港北区、事業本部長 原田 優）の協力のもと、液晶ディスプレイとタッチパネルを内蔵した「I シリーズタッチコンピューターAndroid 版」およびモバイルデバイス管理（MDM）「EloView」と、当社 PoE（Power over Ethernet）対応スイッチ・PoE インジェクター製品の相互接続検証を実施しました。本検証の構成を使うことで、電源の無い場所でも電力とデータを LAN ケーブルで同時に供給する PoE を活用して、どこでも簡単にタッチパネルが利用できる環境を提供します。



### ■実証実験の背景

タッチパネル・システムズ株式会社（以下、タッチパネル・システムズ）は、タッチソリューションのグローバルカンパニーである米 Elo Touch Solutions, Inc. (Elo) の日本法人で、Elo タッチパネル関連製品の日本での販売・サポートを行っています。「I シリーズタッチコンピューターAndroid 版」は、PoE アダプターオプションを装着することにより、PoE で駆動可能な Android タッチコンピューターです。また、Elo の Android 製品専用の独自の MDM「EloView」は、複数台のタッチコンピューターの一括管理やコンテンツの配信、スケジュール管理が可能なクラウドサービスです。いずれも利便性や管理面の容易さがワールドワイドで評価され、日本国内でも多くのユーザーに導入されています。

しかし、タッチパネルを設置したい場所に必ず電源があるとは限らず、電源設置の工事には時間やコストが掛かるなどの課題が残されています。どこでも設置でき一括管理ができるようにするためには、安定した電源供給と途切れないデータ接続の両立した環境の整備が必要です。

そこでアライドテレシスは、PoE+/PoE++対応の豊富なラインナップから、高速接続を実現する 10G 対応スイッチ「x530L シリーズ」、セルフレジなどタッチパネルが組み込まれた環境においても利用できるファンレス対応スイッチ「x320 シリーズ」、エッジ向けに PoE 給電ポートの優先順位設定や遠隔での給電オンオフ設定など多彩な機能を備えてオフィスや病院の受付でも導入しやすい「x230 シリーズ」および PoE インジェクター「AT-7101GHTm」とタッチパネル・システムズ提供の PoE 駆動型タッチコンピューター「I シリーズタッチコンピューターAndroid 版」と「PoE アダプタ」、および MDM「EloView」との相互接続検証を行いました。

## ■検証の結果

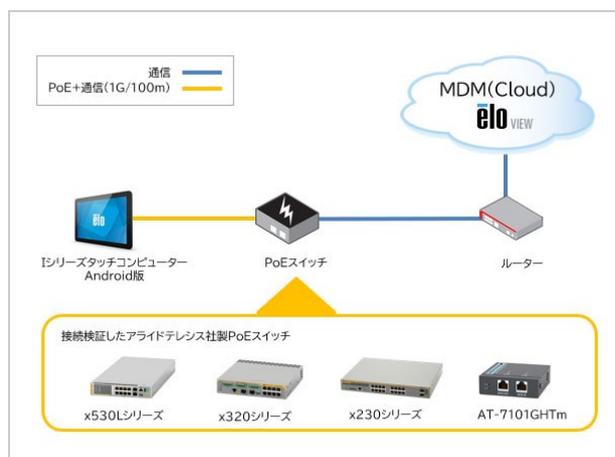
本検証により、当社より提供する PoE 対応スイッチ・PoE インジェクター製品（x530L シリーズ、x320 シリーズ、x230 シリーズ、AT-7101GHTm）とタッチパネル・システムズ提供の「I シリーズタッチコンピューターAndroid 版」、「PoE アダプタ」および「EloView」との接続を確認しました。

これにより、オフィスや病院、市や区の役所の受付、スーパーマーケットや小売店のセルフレジ、飲食店などのセルフサービス、工場の在庫管理や入退室管理など電源確保や無線での通信が難しい場所でも、タッチパネルを安定してご利用いただけます。

## ■検証の概要

当社より提供する PoE 対応スイッチ・PoE インジェクター製品（x530L シリーズ、x320 シリーズ、x230 シリーズ、AT-7101GHTm）とタッチパネル・システムズ提供の「I シリーズタッチコンピューターAndroid 版」、「PoE アダプタ」および「EloView」との接続で、タッチパネルの起動およびネットワークを介して MDM によるタッチパネルの操作が行えることを確認しました。

〈検証の概念図〉



## 【検証環境について】

### ■タッチパネル・システムズ株式会社 提供環境

#### ・I シリーズタッチコンピューターAndroid 版（製品名：10i1/15i1/22i1）

10.1 型、15.6 型、または 21.5 型ワイド LCD 表示ユニットと投影型静電容量方式タッチパネル、ARM 系プロセッサを内蔵した Android タッチコンピューターです。10.1 型モデルは VESA マウント 75mm 対応、またフル HD 表示に対応した 15.6 型および 21.5 型モデルは VESA マウント 75mm/100mm に対応しているため、壁掛け、フロアスタンド、テーブルトップスタンドなど様々な取り付けが可能です。



• **PoE アダプタオプション (製品名 : ELO-KIT-POE-ADAPTER-4.0)**

I シリーズタッチコンピューターAndroid 版用のオプションで、PoE+に対応しています。タッチコンピューター背面に装着して使用します。



• **EloView**

Elo の Android 製品専用の MDM で、リモートでデバイスを一括管理できるほか、静止画 (jpg/png/pdf)、動画 (mp4)、Web アプリの配信やコンテンツの配信スケジュール管理が可能です。



■ **アライドテレシス株式会社 提供環境**

• **x530L シリーズ**

ギガビットまたはマルチギガビットインターフェースと 10 ギガ・アップリンクを搭載し、PoE+モデル、PoE++モデル<sup>(※1)</sup>をラインナップするギガビット・インテリジェント・スタックブルスイッチです。SFP/SFP+スロットはすべてを 10G アップリンクとして利用可能であり、上位機器に対して 10G での高速・大容量接続を提供します。さらに、PoE++モデルはマルチギガビットかつ最大 90W の PoE++ 給電に対応しているため、IEEE 802.11ax 対応の無線 LAN アクセスポイントなど、消費電力の大きい機器にも安定した PoE 給電を実現します。

<https://www.allied-telesis.co.jp/products/list/switch/x530l/catalog.html>



• **x320 シリーズ**

ファンレスデザインと最大 90W の PoE++給電または PoE パススルー機能により、多彩な環境に導入可能なレイヤー3 ギガビット・インテリジェント・スイッチです。-10 から 55℃までの広い環境温度範囲と、各種ライセンスの導入による機能拡張が可能であり、オフィスから工場・倉庫やスマートビルディングなど幅広い用途への導入が可能です。

<https://www.allied-telesis.co.jp/products/list/switch/x320/catalog.html>



• **x230 シリーズ**

10/100/1000BASE-T ポートと SFP スロットを装備したレイヤー2plus ギガビット・インテリジェント・スイッチです。x230 シリーズは PoE+に対応する 10/18/28/52 ポートモデルをラインナップし<sup>(※2)</sup>、すべてのモデルが 50℃環境に対応します。レイヤー2 plus スイッチとして LAN 内で求められる機能を網羅したスイッチです。

<https://www.allied-telesis.co.jp/products/list/switch/x230/catalog.html>



• **AT-7101GHTm**

最大 90W の PoE++給電に対応するマルチギガビット対応の PoE++インジェクターです。高性能な IP カメラなどの機器は PoE クラス 6 (60W) の受電を必要とする場合があります、本製品はそれらの PoE++対応機器へ給電を行うことが可能です。IEEE 802.3bt/at/af に準拠した PoE++/PoE+/PoE 受電機器に対し、データ通信と電力供給を 1 本の UTP ケーブルだけで行うことができます。マルチギガビットに対応しているため大容量・高速通信が可能な Wi-Fi 6 対応無線 LAN アクセスポイントに給電を行うのに最適です。

<https://www.allied-telesis.co.jp/products/list/wireless/7101ghtm/catalog.html>



なお本検証には、ネットワークを一括管理する当社ソリューション AMF Plus およびネットワーク全体のセキュリティを高めるソリューション AMF-SEC に対応する x シリーズ (x530L シリーズ、x320 シリーズ、x230 シリーズ) を利用しています。今回の検証構成に AMF Plus を活用した場合、ネットワーク全体の一元管理や自動構築・復旧の機能により運用・管理の手間を大幅に削減することができます。また、ウイルス対策ソフトなどのアプリケーションと連携する AMF-SEC を活用すれば、端末ごとのアクセス制御によりネットワーク全体のセキュリティ向上が可能です。AMF Plus と AMF-SEC を活用することでネットワーク全体の運用・管理の簡素化とセキュリティの向上が可能となります。

当社は、今後も安定した接続で活用できるタッチパネルを始めとするさまざまな IoT デバイスとの相互接続性の検証を実施してまいります。

(※1) Non-PoE モデルおよび PoE モデルもございます。製品詳細はこちらよりご確認ください。

<https://www.allied-telesis.co.jp/products/list/switch/x530l/catalog.html>

(※2) Non-PoE モデルおよび PoE モデルもございます。製品詳細はこちらよりご確認ください。

<https://www.allied-telesis.co.jp/products/list/switch/x230/catalog.html>

注) 記載されている商品またはサービスの名称等はアライドテレシスホールディングス株式会社、アライドテレシス株式会社およびグループ各社、ならびに第三者や各社の商標または登録商標です。

注) 記載されている内容、サービス/製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、記載されている計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

<<ニュースリリースに関するお問い合わせ先>>

アライドテレシス株式会社 マーケティングコミュニケーション部

TEL : 03-5437-6042 E-Mail : [pr\\_mktg@allied-telesis.co.jp](mailto:pr_mktg@allied-telesis.co.jp)

アライドテレシス株式会社 東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2TOC ビル

<https://www.allied-telesis.co.jp>